



札幌市立大谷地小学校 学校だより

令和7年(2025年)度 第9号

11月28日

学校 HP



大谷地

学ぶ喜びを実感するために

学ぶ力育成部 助川 陽一

本校では、「リアル・体験・つながり」をキーワードに「子どもが主体的に学ぶ授業づくり」に努め、日々の授業実践を積み重ねることで、子どもたち一人一人が学ぶ喜びを実感できるよう、取り組んでいます。

今年度も、1・2年生では生活科、3年生以上では総合的な学習の時間を切り口とした校内研究に力を入れています。昨今の教育事情において、「探究」という言葉を耳にする機会が増えた保護者の方もいらっしゃるのではないのでしょうか。社会が複雑化し、変化のスピードが速まる現代において、子どもたちは自ら課題を見付け、深く考え、主体的に行動する力が求められています。

生活科では、身近な自然や社会との関わりを通して、子どもたちが「なぜ?」「どうして?」という疑問を抱き、五感を使いながら探究する学習活動に取り組んでいます。例えば、一人一鉢で栽培しているあさがおや野菜の観察から植物の成長を感じ取ったり、地域の施設を訪れて人との生活や仕事について学んだりすることで、実体験に基づいた豊かな学びが生まれます。

また、総合的な学習の時間では、さらに広範なテーマを設定し、子どもたちが情報を集め、整理・分析し、自分たちの考えをまとめ、表現する力を養います。実社会とつながるテーマに取り組むことで、子どもたちは社会の一員としての自覚を高め、未来をよりよくするための行動を考えるきっかけを得ます。

このような探究的な学びを通して、子どもたちは自ら問いを立てる力、情報を多角的に捉える力、仲間と協働して問題解決に取り組む力を育んでいきます。

本校では、子どもたちがそれぞれの興味や関心に基づき、目を輝かせながら探究活動に取り組めるよう、教職員一同、研修を深め、より質の高い学びを提供するとともに、子どもたちが学ぶ喜びを実感できるよう、努めて参りたいと思います。



このみ学級 くりの木ツアーズ

このみ学級は11月6日(木)に青少年科学館へ校外学習に行きました。今回は事前学習でグループ分けをし、当日の見学ルートを自分たちで計画しました。館内では、科学の不思議に夢中になりました。特に、高学年が年下の子たちを優しくリードし、次の場所への誘導を担う姿が見られ、大きな成長を感じました。



6年生 Kitara ファーストコンサート

6年生は11月11日(火)、札幌コンサートホールKitaraにて、ファーストコンサートを鑑賞しました。本格的なホールでの鑑賞は初めての子が多く、その響きの美しさに感動していました。特に、エルガーの「威風堂々」では、大迫力のオーケストラの演奏に圧倒されました。

また、「翼をください」では、オーケストラの生演奏に合わせて合唱しました。プロの演奏家との共演という貴重な経験を通して、音楽の素晴らしさと表現する楽しさを深く味わうことができた、特別な一日となりました。

1年生 しらかば幼稚園との交流

1年生は11月14日(金)、しらかば幼稚園とたかだ保育園の年長さんたちを招待し、学習発表会の練習を見てもらいました。

初めてのお客さんを前に緊張気味だった1年生ですが、これまでに練習してきた踊りや劇を一生懸命披露しました。発表後、幼稚園の子どもたちから「おもしろかった!」という率直な感想を聞くことができ、1年生は大満足でした。お兄さん・お姉さんとしての自信と、次の目標につながる素晴らしい交流となりました。

